



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

2021年7月～2022年6月

会長 土井 宏二
副会長 森本 晴生
直前会長 今井 武彦

国際会長主題 「世界とともにワイズメン」
アジア会長主題 「100年を超えて変革しよう」
東日本区理事主題 「私たちは次の世代のために何ができるか？」
東新部部长主題 「何が問題か、どうしたら良いか、道は一つではない」

書記 今井 武彦
会計 高津 達夫
担当主事 山梨 雄一

2021年10月本例会（716回）

（強調月間：BF）

今月の聖句

一人より二人のほうが幸せだ。
共に労苦すれば、彼らには幸せな報いがある。
(コヘレトの言葉 4-9)
Two are better than one, because they have
a good reward for their toil. (Kohélet 4-9)

残念ながら シニア Y・Y・Y キャンプ 中止

日時：10月23日(土)～25日(月)

場所：東京YMCA山中キャンプ

10月ハイブリッド本例会

日時 2021年10月19日(火) 18:00～19:30

場所 東京YMCA東陽町センター、Zoom

URLは16日頃、城井廣邦君より送信されます

10月BFについて

BF: Brotherhood Fundの略。BF代表、国際役員
の公式旅行費用を賄うための国際協会の基金。世界の
ワイズメンにより収集、整理された使用済み郵便切手を
切手市場で換金していたが、現在は現金による拠出が
主で、本年度達成目標金額は2,000円/人。当クラブで
は予算化されている。(長谷川 記)

HAPPY BIRTHDAY

該当者なし

結婚記念日おめでとう

1日 長谷川正雄・和子 15日 土井宏二・(麗子)
20日 高津達夫・寿江 28日 山梨雄一・順子

10月本例会プログラム

(東陽町センター&オンライン)

司会	城井 廣邦
開会点鐘	会長 土井 宏二
ワイズソング	一同
ゲスト・ビジター紹介	司会
今月の聖句・感謝	今井 武彦
卓話「これからの経済成長と正義」	福島和州太郎
強調月間アピール	長谷川正雄
ハッピーバースデー・結婚記念日	司会
スマイル	神保伊和雄
諸報告	
閉会挨拶	副会長 森本 晴生
閉会点鐘	会長 土井 宏二

2021年9月の記録(*累計は期初からの24累計)

会員出席状況			メーキャップ記録	スマイル	0円
正会員	11名	出席(メネット) 0名		BFポイント	現金累計 0円
功労会員	1名	出席(コメント) 0名			切手累計
在籍者数	12名	出席(ゲスト) 0名			
出席(正会員)	10名	出席(ビジター) 1名	0名	リングブル	累計 300.2 kg
出席(功労会員)	1名	例会出席総数 12名	9月出席率 91%	むかで基金	今月分 0円

会費振込先

みずほ銀行 亀戸支店 (普通) 3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

9月 Zoom 本例会 報告

本日の例会は、超が付くベテランの長谷川正雄君が司会担当、そして卓話は仕事多忙の社会体育・保育専門学校(社体保専)の副校長にお願い。早速プログラムに変更あり、急遽お二方の近況報告から例会は始められた。

野澤寛枝君の近況報告！

病と闘い楽しむがごときの闘病生活。既往症のみならず、白内障の心配まで、ガンバってください。Zoomでの例会だと参加していただけるのがうれしいです。

ビジター参加、清水弘一君の石巻報告！

復興団地でのヨガ教室(YとY'sの共同プログラム)、他クラブの前向きな行動が参考になります。土井会長よろしく！

報告の間に、山梨雄一主事の登場です。



今日の卓話は、山梨雄一主事【写真左】の自己紹介から始まった。YMCAで奉職なさる前からYMCAで遊び楽しんでいらしたそうです。小中高大と会費を負担し、ボランティアリーダーとしてキャンプ・スポーツとYでの生活を満喫なさっていたようです。何を血迷ったか？29歳になると、一般企業から東陽町ウエルネスセンターへの職変え。現在勤務の社体保専に2009年から、運命の2011. 3. 11はグランチャ東雲で迎えたそうです。その後、南センター、東雲センター、社体保専と移動し、現在に至ったそうです。

コロナ禍でのYMCAは日常の活動が全く無し、の状態。社体保専の学生実修キャンプも無し、小学生の宿泊キャンプも無しで、日帰りの野外活動で繕っているデイキャンプのみ！こんな夏休みッテありですか？！



しかしマイナス面ばかりではなさそうです。2020 パラリンピックでのボランティア活動には、目を見張るような経験、体験をしたようです。社体保専の学生70名前後が自主参加で水泳競技のサポートとして加わり、思いがけない夏の思い出を人生の1ページに加えることができたようです。

アスリートばかりのオリンピック・パラリンピックではなかったそうです。

でもやはりデメリットが多いように感じられる。どうでしょうか？ ▶マスク・手洗い、▶三密を避け、▶ソーシャルディスタンスを気にしながら、▶アルコール消毒、▶飲酒会合禁止、▶不要不急の外出、▶Zoom例会。

今年学んだこと(私が学んだこと) これがすべてですか？

夏休みのない夏、キャンプのない夏、プールや海がない夏！宿題ばかりたくさん出ているような夏休み！少年残酷物語。でもコロナが去った後のこの国はどのような状態になるのでしょうか？以前と同じような生活が待ってるのかしら？

YMCAはいつの時代も誰でも通える、集える、誰もが支える、青少年の為の社会教育団体でもあります。新しい日常を創造し、安全で安心な環境作り、地域作りに今後も推進していければと思います。これはみんなの思いです。

来年、山中湖センター開設100年、野尻キャンプ開設90年(両施設とも小林弥太郎氏により寄贈されたもの)、2030年は社体保専開校50周年との報告で話が閉じられました。ありがとうございました。

プログラムが順調に進み？Zoomは素晴らしい？

【私にはZoom例会が良く理解できません。】

ご多忙の森本晴生副会長に代わって、今井武彦書記が閉会の挨拶。土井会長による閉会点鐘で9月本例会を閉じました。(神保伊和雄 記)

石巻から参加の清水弘一君ご苦労様でした。下田から参加の櫻井浩行君、移動距離が少なく物足りない？

9月例会参加者

メンバー:土井、伊丹、今井、櫻井、城井、神保、高津、野澤、長谷川、福島、山梨

ビジター:清水弘一君(石巻広域)

雑談 「我が家の謎」



現在の我が家がある世田谷区弦巻の賃貸住宅は、築50年近い戸建て。家との相性というものがあるならば、見学时、玄関でwelcome！

と家から歓迎されたような気分になった。階段は狭くて急、サンルームは豪雨の時に3回雨漏り。

庭は5~6坪、2本のジャバラの木(邪を払う木)があり、柚のような実がなる。香りは良いが酸味があり味は微妙、1シーズンで500個以上実がなる。大きな柿の木、サルスベリ、桃の木。四季折々楽しめる。癌治療真っ直中の私にとって目は目の保養となる庭だが、雑草に占拠されるのが難点。

そしてこの家は隣の家と二軒が繋がっている。要するに

テラスハウスのような造りだ。二軒の大家さん同士の仲が良く、一緒に建てた物件らしい。しかし床下から妙な音がすることがある。夜だとすこしばかり怖い。不動産屋さんに確認したところ、どうやら我が家の床下が地下室になっている。しかしその地下室は隣の持ち物...なぜ?時々お隣が地下室を利用すると怪しい音がしていたと言うことだ。もう驚くこともないが初めはかなり怖かった。不思議な家であるが、とても落ち着く家でもある。(野澤寛枝 記)

会 長 通 信

9月に入り、コロナ禍も治まる気配が感じられますが、安心はできません。最近では終活ではありませんが、身辺を整理していると昔の事を思い出します。ある先輩に、「親しいからと言って何もかもぶちまけるものではない。」と言われましたが、当時は意味が解りませんでした。お互いに腹を割って話す。それが親しいことだと思っていました。

本当の親しいという事は、相手が何を考えて生きているか。感動、喜び、寂しさ、孤独感等を解ったうえで話すことがやっと解りました。今から思うと私は当時親しいと勝手に考え、土足でズカズカと相手の心の内に入っていたのでしよう。相手を傷付けた事もあったでしょう。アドバイスを受けて喜んでいたり、これからの生きていくうえで役に立ったとか、私が勝手に判断し満足していたのだと思います。

最近、私の発言によるイザコザが起きていますが、原因の一つとして考えられます。まだ昔の先輩のアドバイスが理解できていないバカな老人です。

みんなが自分と同じように思うはずだと思わないで、みんな違うと思えば腹は立たないはずです。解ったのか解らないのかの心境の今日この頃です。

相田みつおの詩より

【誰にだってあるんだよ 人に言えない苦しみ 悲しみが
ただ黙っているだけさ 言えば愚痴になるから】

早く対面で例会をやりたいですね。(土井宏二 記)

< 10月の予定 >

- 4日(月) 東京町田コスモス・10月本例会 (ハイブリッド)
- 5日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会 (16:00~)
- 5日(火) 東京多摩みなみ・10月本例会 (Zoom)
- 12日(火) 東京・10月本例会 (ハイブリッド)
- 14日(木) 東京センテニアル・10月本例会
- 15日(金) 東京世田谷・10月本例会 (ハイブリッド)
- 19日(火) 東京むかで・10月本例会 18:00 (ハイブリッド)
- 20日(水) 東京町田スマイリング・10月本例会 (Zoom)
- 24日(日) 第2回ワイズ・ナイトフォーラム 20:00 (Zoom)
- 26日(火) 東京むかで・第二例会 18:00~(Zoom)

< 11月以降の予定 >

- 2日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会 (16:00~)
- 16日(火) 東京むかで・11月本例会 18:00 (ハイブリッド)

24日(水) 東京むかで・第二例会(18:00~Zoom)

27日(土) 東新部評議会

窪田ときさん お世話になりました



元メンバー・窪田とき様が、9月1日(水)天に召されました。ご子息の窪田良様からは時に、『母は大変お洒落な人、身だしなみをとても大切にされる人で、お見舞いもご遠慮させていただいています。』と言われていました。比較的穏やかな日常生活をお過ごしでしたが、一寸の弾みで転倒、脚部骨折後、急速に体調を崩されたそうです。【写真=むかで25周年記念誌に掲載のご夫妻】

元メンバー窪田春雄様亡き後、1996年6月にメンバーになられましたが、過ってメネットとして1977年にはメネット事業主任として活動され、知名度は全国区でした。

東京むかでワイズメンズクラブでは1998年度、2002年度の二回会長をお受けになりました。その都度『長谷川クーン』とお声がかかり、副会長、つまり秘書役を仰せつかりました。主に【ブリテンの会長通信】原稿係で、当時、小さなモニター付きの「ルポ」(ワープロ)に向き合っていたことを思い出します。

原稿のチェックの場では、先ずはご自身ですべてのこを受け止められた上で、広く前向きな視野を通し、良いことを絞り込む様な対応をされていました。芯の強さを通して生まれる「窪田とき」節の誕生を改めて観る思いでした。

もう一度の『長谷川クーン』は板橋の住まいをお求めになる折、集合住宅の引渡し前に行われる、購入者の内覧会に同行を求められた時でした。加賀町の14階南側からは、足元を流れる石神井川が望まれ、川沿いの桜並木は見事な春を彩ります。何ともお洒落好きな「窪田とき」さんに相応しく、大らかさがあるたっぷりした空間に、ホッとしたものです。何時も目線を合せて下さり乍ら、永いお付き合いをさせていただきました。

衷心より感謝申し上げます。どうぞ天の窪田春雄様に、くれぐれも宜しくお伝えくださいませ。(長谷川正雄 記)

衷心より感謝申し上げます。どうぞ天の窪田春雄様に、くれぐれも宜しくお伝えくださいませ。(長谷川正雄 記)

仲間の消息報告

悲しいご報告です。

私たちが主催するシニア Y・Y・Y キャンプに、スタッフ&リーダーとして参加いただいていた鎌田雅春さんが、9月1日にコロナで亡くなられました。

8月にコロナに感染し、入院を続けていましたが、治療の甲斐なく永眠されました。シニアキャンプでは「やさしい」雰囲気の間番リーダーをしていただきました。

今でもその当時のことを鮮明に覚えています。まだ50代

前半の年齢でした。コロナで亡くなった若い人が身近に居て、コロナの怖さを感じています。

鎌田さん有り難うございました。

ご冥福をお祈りいたします。(城井廣邦 記)

3クラブ DBCトライアングル例会

9月24日(金)、石巻広域クラブ例会に参加しました。コロナ禍の中、リアルで集まり、例会を開催することが難しい状況です。しかし、Zoomで神戸ポートから大野勉、山田滋己ワイズ、東京むかでから今井武彦、高津達夫、伊丹一之、櫻井浩行、神保伊和雄、福島和州太郎、城井廣邦ワイズが出席しました。【写真=石巻広域クラブの9月例会】



日野峻会長より、思い出のランドセルをタリバンが受け入れるとの快諾を得て、ランドセルは無事アフガニスタンの子どもたちに届けられることが分かりました。今の混乱期にこそ、ランドセルギフトは待たれていることを知りました。東京むかでクラブも、トライアングルの3クラブで足並みを揃えて取り組んでいくことに、決意を新たにしました。

(城井廣邦 記)

9月第二例会報告

9月28日18:00より、Zoom第二例会を開催いたしました。以下が協議・報告事項です。

- 10月の本例会はハイブリッド方式で開催する。緊急事態宣言解除なるも、食事なしで対応。神戸ポートクラブ、石巻広域クラブの参加も予定する。
- 10月本例会の卓話は、7月転入会の福島和州太郎君にお願いする。
- 在京新年会の幹事として、来年1月開催予定の在京新年会の開催有無、開催方法等について、参加対象クラブ宛に意見聴取を10月中実施する。その際に、当方が考えているプログラムを提示する。
- 伊丹一之君より、【Change! 2022】に絡み、10月開催の『ワイズ・ナイトフォーラム』のアピールがあった。
- 城井・福島両君より、「アフガニスタンへのランドセルギフト」プログラムの具体的実施方法の説明があった。
- 山梨雄一担当主事より、この夏のYMCA活動の報告、チャリティーラン案内があった。(今井武彦 記)

出席者:土井、伊丹、今井、櫻井、城井、神保、高津、長谷川、福島、山梨

東京YMCAニュース

▼今夏、宿泊を伴うキャンプは緊急事態宣言の発令を受けて中止、代わりに高尾の森わくわくビレッジや山手センターなど都内施設を利用した5つのデイキャンプを企画し、無事に実施することができた。夏期水泳教室や語学クラスも感染防止対策をしながら予定通り行い、合計1,328人の子どもたちが夏プログラムに参加した。

▼経済的理由でYMCAのプログラムに参加できない子どもたちの参加費を補助する「フレンドシップファンド」から、計272,855円を支出し、9人の夏プログラム参加費を補助した。コロナ禍により一層ニーズが高まっていることから、今後も広く寄付を募り、ファンドを積極的に活用していく予定である。

▼東京YMCAが長年支援を続けているバングラデシュYMCAが運営するNFPE(働く子どもたちの学校)は、コロナ禍の影響により2020年3月から休校が続いている。東京YMCAは、バングラデシュYMCAからの要請を受け、子どもたちの学習とその家族の生活支援のために、国際協力募金から支援をすることとし、募金活動を開始した。現地では教師が各家庭を訪問し家庭学習をサポートするとともに、生活が困難な家庭には食料品やマスクなどの物資を届ける予定。

▼一昨年から交流が始まったミャンマーのネピドーYMCAでは、「YMCA農村診療所」の活動の延長として、コロナ患者を病院に搬送する救急車プログラムの他、失業者に食料品を配給する活動をはじめたことから、国際協力募金からの支援を検討している。(山梨雄一 記)

9月会計報告・リングプル報告

1 月間収入・支出合計 期間 9/1~9/30

今月は収入・支出の動きありません。(高津 記)

2 リングプル 9月預かり分 (神保 記)

協力者名	重量	今月合計	重量
斎藤昭七氏 G	50.0kg	同左	50.0kg

いつもお世話になっております。2か月ご無沙汰していたら、しんやまの家から斎藤様経由で50kg、そして城井君宅には吉田司・紘子家から25kgのプレゼント分が確保されている！来月には北海道に届けて報告する予定です。

編集後記

どうにもならない。コロナばかりではない。原稿を寄せていただいた皆様！感謝です。何とか伊丹君の手助けで、カタチにしてもらいました。コロナに負けず、生き抜こう！(神保伊和雄 記)